

2.初期設定

OpenWrtの公式R4Sカスタムイメージの初期状態は以下の通り。

- WAN側はDHCPクライアント、LAN側は192.168.1.1/24固定。
- LAN側はブリッジ接続の状態になっている。
- ユーザー名はroot(変更不可)、パスワード無し
- WebUIは無しなのでSSHで接続する必要がある。Teraterm、Rlogin等が別途必要
[Tera Term \(テラターム\) プロジェクト日本語トップページ - OSDN](#)
[rlogin/telnet/ssh\(クライアント\)ターミナルソフト](#)

ここで注意が必要なのはWebUIをインストールするにもインターネットの接続が必要となる。つまりWAN側にインターネットに接続できるネットワークを設定する必要があるが、ブリッジ接続なので、必要ならR4Sを操作する端末側とR4S自体のIPアドレスがぶつからないように調整する必要がある。

LAN側の設定変更は下記の手順にて実施する。

例1 LAN側を192.168.12.1に変更する。

```
uci set network.lan.ipaddr="192.168.12.1"
uci commit network
/etc/init.d/network restart
```

例2 WAN側を192.168.0.120に変更する。

```
uci set network.wan.proto="static"
uci set network.wan.ipaddr="192.168.0.120"
uci set network.wan.netmask="255.255.255.0"
uci set network.lan.gateway="192.168.0.1"
uci commit network
/etc/init.d/network restart
```

現在のネットワーク設定は、下記のいずれかのコマンドで確認することができる。

```
uci show network
cat /etc/config/network
```

ログインできたらpasswdでパスワード変更促されるが、とりあえず無視。ネットワークの接続に問題が無ければWAN側にインターネットに接続できる線を接続してWebUIをインストールする。

```
opkg update
opkg install luci
opkg install luci-il8n-base-ja
```

3行目は無くてもよいが、あらかじめインストールすると、初回ログイン時に日本語表示に切り替わる。以降はWebUIで操作することにする。

From:

<http://www.deepsky.jp/wiki/> - うごくといいな

Permanent link:

<http://www.deepsky.jp/wiki/doku.php?id=memo:openwrt:basic2>

Last update: **2025/10/19 13:56**

